

手術センター

1. 概要

手術センターは、一人一人の患者さんに最良の手術が行われるよう各診療科および麻酔科の医師・臨床工学技士・病棟及び手術センターの看護師が連携を図っている。当センターは、地域や患者のニーズに応えるべく以下の特徴及び設備を整えている。

また、超緊急枠を設け、全科の超緊急手術に対応できるようにしている。

- ① 高度先進医療の施行
 - a 内視鏡下手術：腹腔鏡、胸腔鏡、膀胱鏡、関節鏡、耳鼻科内視鏡、神経内視鏡
 - b ロボット支援下手術：一般外科、婦人科、泌尿器科、呼吸器外科
 - c 大動脈瘤に対するステント留置術
 - d O-arm透視下に行う脊椎等の整形外科手術
 - e 不妊症に対する産婦人科生殖手術
 - f 移植手術：腎移植、副甲状腺移植
 - g 顕微鏡下手術：脳神経外科、耳鼻いんこう科、眼科、整形外科
 - h ナビゲーション支援下手術：脳神経外科、耳鼻いんこう科、整形外科
 - i 脳死臓器提供手術
- ② 総合周産期母子医療センターの要望に応じ、手術決定後30分以内に胎児娩出を行う超緊急手術に対応
- ③ 心臓病、肺疾患、肝疾患、腎疾患等重い合併症を有するハイリスク患者手術に対応
- ④ 研修機関病院として、研修医、医学生、看護学生、救命救急士等の見学や実習
- ⑤ 手術診療科 18（内科、一般外科、小児外科、呼吸器外科、心臓外科・血管外科、移植外科、整形外科、リウマチ科、形成外科、脳神経外科、小児科、産婦人科、産婦人科（生殖医療）、耳鼻いんこう科、眼科、皮膚科、泌尿器科、歯科口腔外科）
- ⑥ 手術室 16（バイオクリーン・ルーム1室、採卵室1室、ハイブリッド手術室1室、ダヴィンチ手術室1室、内視鏡手術室1室）
- ⑦ 空気清浄度
 - a クラス100（1室）：整形外科で使用
 - b クラス1000（1室）：呼吸器外科、心臓外科・血管外科で使用
 - c クラス10000（14室）
- ⑧ スタッフ 看護師54名（2交代制で、夜勤者2名、待機2名、遅番2名体制）

また、2020年10月より手術支援ロボットシステム（ダヴィンチ）を1台増設し、2台体制となった。2020年度の主な実績としては、ロボット支援下手術を計181例、ハイブリッド手術を15例施行した。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響で全体の手術実施数は減少した。

（センター長 雄山 博文）

2. 活動報告

(1) 手術件数

疾患名	件数(件)
一般外科	1,437
呼吸器外科	167
心臓血管外科	90
小児外科	108
移植外科	62
整形外科	1,494
リウマチ科	28
形成外科	5
脳神経外科	403
産婦人科	1,095
耳鼻いんこう科	473
皮膚科	97
泌尿器科	599
眼科	438
歯科口腔外科	389
生殖医療	285
内科	108
小児科	5
計	7,283

疾患名	件数(件)
全身麻酔	3,723
静脈麻酔	175
腰椎麻酔	1,220
局所麻酔	1,700
伝達麻酔	174
無麻酔	271
その他	28
計	7,291
(うち緊急手術)	1,165
割合	15.98%

(2) 腹腔鏡・胸腔鏡・関節鏡手術件数

疾患名	件数(件)
一般外科	536
うち、ロボット支援下直腸悪性腫瘍手術	10
うち、ロボット支援下胃悪性腫瘍手術	12
呼吸器外科	140
うち、ロボット支援下肺悪性腫瘍手術	11
小児外科	54
整形外科	103
リウマチ科	0
産婦人科	475
うち、腹腔鏡下傍大動脈リンパ節郭清術(先進医療)	0
うち、腹腔鏡下広汎子宮頸部摘出術(先進医療)	0
うち、ロボット支援下子宮悪性腫瘍手術	43
うち、ロボット支援下腔式子宮全摘出手術	102
泌尿器科	128
うち、ロボット支援下前立腺悪性腫瘍手術	62
うち、ロボット支援下腎悪性腫瘍手術	17
うち、ロボット支援下膀胱悪性腫瘍手術	1
その他	6
計	1,442